



## 2026年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月6日

上場取引所 東

上場会社名 ジャパニクス株式会社

コード番号 9558

URL https://jna.co.jp

代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 西川 三郎

問合せ先責任者（役職名） 執行役員IR担当（氏名） 神田 理裕 (TEL) 045(670)7240

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年11月期第1四半期の業績（2025年12月1日～2026年2月28日）

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第1四半期	3,158	11.4	244	10.4	259	10.7	170	11.5
2025年11月期第1四半期	2,835	6.4	221	50.6	234	40.2	153	40.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第1四半期	43.10	42.72
2025年11月期第1四半期	38.68	38.32

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第1四半期	5,820	3,352	57.6
2025年11月期	5,786	3,379	58.4

(参考) 自己資本 2026年11月期第1四半期 3,352百万円 2025年11月期 3,379百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	49.00	—	50.00	99.00
2026年11月期	—				
2026年11月期(予想)		50.00	—	51.00	101.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年11月期の業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,150	8.8	1,035	5.3	1,120	3.9	785	2.6	198.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年11月期 1 Q	4,013,400株	2025年11月期	4,012,600株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年11月期 1 Q	49,001株	2025年11月期	49,001株
---------------	---------	-----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年11月期 1 Q	3,963,997株	2025年11月期 1 Q	3,960,687株
---------------	------------	---------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善などにより、景気は緩やかな持ち直しが見られるものの、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢による原材料価格高騰の長期化や、中国経済の減速、米国の関税引き上げ、急激な為替変動などの影響により、先行き不透明な状況が続いております。

このような中、IT業界においてはDX推進を追い風に市場規模が引き続き拡大傾向を示しております。生成AIを含むAI技術の進化もあり、先端ITの業務活用が加速しており、業界全体でDXを支える基盤技術への需要が高まっております。そのため、IT人材に対する需要が引き続き旺盛となっていることから、当社の先端エンジニアリング事業においては売上高を増加させることができました。製販区分を一部見直したことにより、売上総利益は前年同期並みの推移となった一方、販売費及び一般管理費は減少しました。

これらの結果、売上高は3,158,174千円（前年同期比11.4%増）、営業利益は244,925千円（前年同期比10.4%増）、経常利益は259,936千円（前年同期比10.7%増）、四半期純利益は170,832千円（前年同期比11.5%増）となりました。

当社は先端エンジニアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、5,820,456千円となり、前事業年度末に比べ34,098千円増加いたしました。主な要因は、流動資産において、現金及び預金が219,502千円減少し、売掛金及び契約資産が94,601千円増加し、固定資産において、投資その他の資産が127,833千円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、2,467,864千円となり、前事業年度末に比べ61,036千円増加いたしました。主な要因は、流動負債において、短期借入金が100,000千円減少し、未払費用が107,589千円減少し、賞与引当金が356,105千円増加し、その他が122,511千円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、3,352,591千円となり、前事業年度末と比べ26,937千円減少いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上170,832千円、剰余金の配当198,179千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は57.6%（前事業年度末は58.4%）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年1月13日に公表いたしました業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。なお、当該業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第1四半期会計期間 (2026年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,691,706	3,472,204
売掛金及び契約資産	1,622,824	1,717,426
その他	42,925	64,747
流動資産合計	5,357,456	5,254,377
固定資産		
有形固定資産	66,716	77,030
無形固定資産	11,023	10,053
投資その他の資産	351,160	478,994
固定資産合計	428,901	566,078
資産合計	5,786,357	5,820,456
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	59,591	49,362
短期借入金	300,000	200,000
未払費用	928,341	820,752
未払法人税等	177,946	213,942
賞与引当金	215,616	571,722
受注損失引当金	21,400	30,663
その他	491,812	369,301
流動負債合計	2,194,708	2,255,744
固定負債		
長期末払金	212,119	212,119
固定負債合計	212,119	212,119
負債合計	2,406,828	2,467,864
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,225	23,430
資本剰余金	88,453	88,658
利益剰余金	3,369,844	3,342,496
自己株式	△101,993	△101,993
株主資本合計	3,379,529	3,352,591
純資産合計	3,379,529	3,352,591
負債純資産合計	5,786,357	5,820,456

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
売上高	2,835,214	3,158,174
売上原価	2,094,252	2,407,013
売上総利益	740,961	751,160
販売費及び一般管理費	519,178	506,234
営業利益	221,782	244,925
営業外収益		
受取利息	1,349	3,628
助成金収入	11,191	12,692
その他	436	774
営業外収益合計	12,976	17,095
営業外費用		
支払利息	—	570
固定資産除却損	—	1,513
営業外費用合計	—	2,084
経常利益	234,759	259,936
税引前四半期純利益	234,759	259,936
法人税、住民税及び事業税	196,563	214,497
法人税等調整額	△114,991	△125,394
法人税等合計	81,572	89,103
四半期純利益	153,186	170,832

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は先端エンジニアリング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自2024年12月1日 至2025年2月28日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年2月21日 定時株主総会	普通株式	190,089	48.00	2024年11月30日	2025年2月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自2025年12月1日 至2026年2月28日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年2月24日 定時株主総会	普通株式	198,179	50.00	2025年11月30日	2026年2月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	3,364千円	3,389千円

(重要な後発事象)

(吸収分割による事業承継)

当社は、2026年1月13日開催の取締役会において、株式会社コプロ・ホールディングスの連結子会社である株式会社コプロテクノロジーより、求人サイト「ベスキャリIT」を主軸としたIT技術者の派遣及び準委任契約を伴うSES（システム・エンジニアリング・サービス）事業を吸収分割の方法により承継することを決議し、2026年1月15日付で吸収分割契約を締結いたしました。これに基づき、2026年3月27日に事業を承継いたしました。

(1) 分割会社の名称及び承継事業の内容

分割会社の名称 株式会社コプロテクノロジー

承継事業の内容 求人サイト「ベスキャリIT」を主軸としたIT技術者の派遣及び準委任契約を伴うSES  
（システム・エンジニアリング・サービス）事業

(2) 吸収分割の目的

当社は、「先端エンジニアリング事業におけるデジタル人材の雇用と創出」を長期ビジョンとしてデジタル人材1万人を目指しており、中期経営計画においてはIT人材の規模拡大を図るべく、事業基盤の再構築や量的拡大から質的拡大への転換、およびM&Aによる新たな成長準備に取り組んでおります。

今回、本吸収分割により、求人サイトの自社運営を通じて、フリーランスを含むエンジニア数の更なる増加が見込まれることから、当社の競争力強化及び収益基盤の安定化に寄与できるものと判断いたしました。

(3) 事業承継日

2026年3月27日

(4) 承継事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 現金 730百万円

取得原価 730百万円

(5) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等（概算額）：80百万円

(6) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(7) 承継事業の資産・負債の金額

現時点では確定しておりません。